

# 総合ビジネス学科の養成する人材像と3つのポリシー

## 総合ビジネス学科で養成する人材像

1. ビジネスに関する知識・技術を身につけた人
2. 情報活用能力を身につけた人
3. 社会の変化に柔軟に対応できる人
4. 社会人基礎力を身につけた人

## 卒業認定・学位授与の方針【ディプロマ・ポリシー】

総合ビジネス学科では、履修規定に即して必要な単位を修得し、同時に次の能力を身につけた者に対して「短期大学士」の学位を授与する。

1. ビジネスに関する知識・技術を有している
2. 情報活用能力を身につけている
3. 社会の変化に柔軟に対応できる
4. 社会人基礎力を身につけている

## 教育課程編成・実施の方針【カリキュラム・ポリシー】

総合ビジネス学科では、「心理・生活ファイナンスコース」と「観光ビジネスコース」を設置している。

本学科の教育課程は、共通科目、必修科目、コース科目、選択科目によって構成され、次のような方針に基づいて編成している。

1. 幅広い教養（リベラルアーツ）を修得させる
2. ビジネスに関する知識・技術を修得させる
3. 情報活用能力を修得させる
4. 社会人基礎力を修得させる

## 入学者受け入れの方針【アドミッション・ポリシー】

総合ビジネス学科では、ビジネスに関する幅広い基礎知識や技能について意欲的に学び、協働して地域社会に貢献しながら成長していこうとする強い志を持つ人を求める。

具体的には、次のような資質・能力のある人を求める。

1. 高校等までに学習した各教科の基礎知識に加え、教科以外の幅広い教養を身につけた人
2. ビジネスに関する知識や技術の修得に意欲のある人
3. 自らの置かれている状況を踏まえながら、自分の力で解決策を考えることのできる人
4. 地域社会に目を向けて、社会で実践する意欲のある人

# 児童教育学科の養成する人材像と3つのポリシー

## 児童教育学科で養成する5つの人材像

- 地域に根差した愛情あふれる保育・教育を行える人材
- 自然や芸術、運動に親しむ遊びを創意工夫し、子どもの感性与創造性を育む保育・教育を行える人材
- 子どもを取り巻く環境の多様性を理解し、柔軟に対応できる人材
- 支援の必要な子どもに適切な配慮を行える人材
- 他者と協働して多様な課題に主体的に取り組む人材

## 卒業認定・学位授与の方針【ディプロマ・ポリシー】

建学の精神及び法令等に基づき策定された教育課程（カリキュラム）の単位を修得し、定めるところにより学位を授与する。

1. 郷土に誇りを持ち、心豊かな感性が身につけている。
2. 保育者・教育者としての専門的価値・知識・技術が身につけている。
3. 社会の変化に対応し、主体的に学び続ける力が身につけている。
4. 社会人としてのコミュニケーション能力と協働できる力が身につけている。

## 教育課程編成・実施の方針【カリキュラム・ポリシー】

児童教育学科では、ディプロマポリシーで明記している人材育成の実現のために、大学全体の「共通科目（教養科目）」と児童教育学科独自の「専門科目」を提供し、以下の4つの方針で教育課程（カリキュラム）を編成している。

1. 保育者・教育者に必要な専門的知識・技能を獲得しやすいように体系的に順序だてたカリキュラム
2. 豊かな人間性を育むために平和や郷土、自然等に関する教養教育及び保育・教育実践を支える基礎学力を培うカリキュラム
3. 保育士資格、幼稚園教諭二種免許状、小学校教諭二種免許状、児童厚生二級指導員資格を取得し、子どもについて語ることができる教育者・保育者になるためのカリキュラム
4. 地域の保育所、幼稚園、小学校、教育行政等と連携し、実習科目、演習科目、インターンシップ、ボランティア活動を通して実践的に学習できる実践力を身につけるカリキュラム

## 入学者受け入れの方針【アドミッション・ポリシー】

児童教育学科では、保育・教育に関する倫理観及び専門的知識、技能について意欲的に学び、協働して地域社会に貢献しようとする高い志をもつ人を求める。また、教育目的・目標に沿って学修するために、入学までに高等学校等における幅広く基本的な学習内容に習熟し、身近な問題の解決に向けて自ら考え、他者と協働して積極的に取り組むために必要なコミュニケーション能力を備えている人を期待する。

### 【人やモノを大切にする心】

- ・自分自身や他者を大切にできる人
- ・身近な環境を大切にできる人

### 【知識・技能】

保育者・教育者になるために必要な基礎学力と幅広い知識や技能を身につけている人

### 【思考力・判断力・表現力】

物事を多面的に捉え、自らの考えを言葉や行動などで積極的に表現できる人

### 【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】

- ・何事にも主体的に粘り強く取り組み、最後までやり遂げることができる人
- ・子どもの育ちと教育に興味や関心があり、専門的知識・技能について意欲的に学びたいという高い志と倫理観がある人
- ・対話を通して地域社会のために協働しようとする意欲のある人